

# ぐんまのスポーツ

題字 児玉三郎会長

平成26年 3月28日 第96号

発行／(公財)群馬県スポーツ協会 〒371-0047 前橋市関根町800 県総合スポーツセンター内  
TEL. 027-234-5555 FAX. 027-234-5926 E-mail g-spokyou@gunma-sports.or.jp  
ホームページ http://www.gunma-sports.or.jp/

第69回

国民体育大会  
冬季大会

▶スキー競技群馬県選手団



本大会・来年の冬にも繋がる好成績

男女総合成績  
第9位・130点

女子総合成績  
第4位・74点



◀スケート競技群馬県選手団

第69回国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会「ひかりの郷 日光国体」は栃木県日光市で平成26年1月28日(火)から2月2日(日)まで開催され、スキー競技会「山形樹水国体」は山形県山形市・上山市で2月21日(金)から24日(月)まで開催された。

本県はスケート・アイスホッケー競技会に44人、スキー競技会に49人の選手団を編成し、大会に臨んだ。

スピードスケート競技は、日光市霧降スケートセンターで行われ、昨年、少年男子5000mで3連覇を成し遂げた土屋良輔選手は成年男子5000mでも優勝し、4年連続で頂点に立った。また、少年男子500mでは小林裕司選手が優勝し、その他に

も高2男女の活躍があり、次年度に本県で開催される第70回国体冬季大会に繋がる結果であった。

ショートトラック競技は成年男子5000mリレーで6位に入賞を果たした。

スケート・アイスホッケー競技会終了時の男女総合成績は13位・89点で、ほぼ昨年並みの成績であった。

スキー競技会は、ジャイアントスラローム競技で成年女子が2種目と成年男子1種目で上位入賞を果たした。また、クロスカントリー競技では成年女子で2位に入賞し、成年男子ではクロスカントリーとコンバインドの2種目で入賞を果たした。

少年種別については、入賞は逃したが、第70回大会に向けて強化を進

▶成年男子5000mを制し、表彰式で賞状を手に笑顔を見せる土屋(中央)



めている。

結果、第69回国民体育大会冬季大会終了時の成績は、男女総合成績9位・130点、女子総合成績4位74点とほぼ昨年並みの成績で10月に長崎県で開催される本大会へ繋ぐこととなった。

# 第69回国体冬季大会終了時成績

スケート・アイスホッケー競技

会期 平成26年1月28日(火)～2月2日(日) 6日間  
会場 栃木県 日光市

スキー競技

会期 平成26年2月21日(金)～24日(月) 4日間  
会場 山形県 山形市・上山市

## 【競技別成績】

	男女総合成績	女子総合成績
スケート競技	11位 79点	10位 44点
アイスホッケー競技	12位 10点	—
スキー競技	11位 41点	6位 30点

## 【過去3年間成績】

	男女総合成績	女子総合成績
第69回	9位 130点	4位 74点
第68回	7位 137点	6位 71点
第67回	13位 124点	7位 66点



▲成年男子5000m決勝 体を投げ出すようにゴールする土屋



▲少年男子500m決勝 ホームストレートでスパートをかける小林(手前)



▲成年女子1000m 力強い滑りで3位に入賞した阿部



▶成年女子500m決勝 力強い滑りで3位に入賞した黒岩美(右)

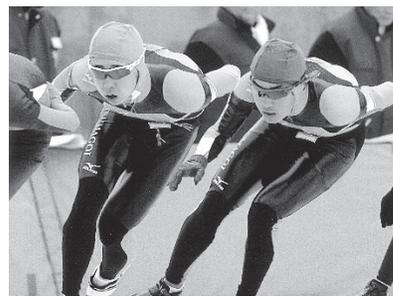
◀成年男子500m決勝 序盤から好位置に付け3位入賞を果たした黒岩聖

▼成年女子2000mリレーで3位に入賞し、笑顔を見せる阿部、関口、宮崎、黒岩



▲成年女子2000mリレー決勝 黒岩美(右)からバトンを受けて滑り出す宮崎

▼上位入賞を果たし、表彰状を手に笑顔を見せる(左から)黒岩聖、小林、黒岩美



▼成年男子1500m決勝 力強い滑りを見せた下田  
▲少年男子1万m決勝 軽快な滑りを見せた飯塚

▶少年男子5000m予選 タイト直後に先頭に立ち、レースを優位に進める加部





▶成年男子Cアルペン  
大回転 3位に入った  
土井の滑走

▶表彰状を手に笑顔を見  
せる澤部



▶成年女子Bアルペン  
大回転 安定した滑り  
が光った湯本



▶成年女子B距離5キ  
ラシカル 準優勝し  
た笠原。後半の粘りが  
光った

### スケート・アイスホッケー競技会入賞者一覧

#### スケート競技 (スピードスケート)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
1	成年男子	5,000m	土屋 良輔	専修大1年	6分34秒64 (大会新記録)	8点
	少年男子	500m	小林 裕司	嬌恋高2年	37秒80	8点
3	成年男子	500m	黒岩 聖矢	早稲田大4年	36秒88	6点
	成年女子	500m	黒岩 美生	日本体育大2年	40秒10	6点
	成年女子	1,000m	阿部 友香	高崎健康福祉大3年	タイムなし	6点
	成年女子	2,000mリレー	黒岩 美生 宮崎 麻衣 関口 莉菜 阿部 友香 田中 真理	日本体育大2年 県スケート連盟 高崎健康福祉大3年 高崎健康福祉大3年 嬌恋高3年	2分42秒12	6点
4	少年女子	2,000mリレー	岡部 菜	健大高崎高2年	2分56秒81	5点
			黒岩 千聖	嬌恋中3年		
			黒岩 聖聖	嬌恋高1年		
			黒岩 聖矢	早稲田大4年		
5	成年男子	2,000mリレー	奥村 雄樹	明治大3年	2分27秒69	4点
			下田 琢也	山梨学院大3年		
			土屋 良輔	専修大1年		
			田中 真理	嬌恋高3年		
6	少年女子	500m	岡部 菜	健大高崎高2年	43秒02	3点
	成年女子	1,000m	黒岩 美生	日本体育大2年	タイムなし	2点
7	少年男子	500m	一場 伸一	嬌恋高2年	39秒16	2点
	少年男子	10,000m	飯塚 智樹	嬌恋高2年	タイムなし	2点
	少年女子	500m	田中 真理	嬌恋高3年	43秒78	2点
8	成年男子	1,500m	下田 琢也	山梨学院大3年	2分25秒79	1点
	少年男子	5,000m	加部 貴裕	嬌恋高2年	タイムなし	1点

スピードスケート競技得点 66.0点

#### スケート競技 (ショートトラック)

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
6	成年男子	5,000mリレー	川島 佑平	日本体育大4年	7分30秒874	3点
			東城 有輝	立命館大4年		
			田口 一代	神奈川大1年		
			石関 祐樹	県立榛名看護学校		

ショートトラック競技得点 3.0点  
スケート・アイスホッケー競技得点合計 69.0点  
男女総合成績 13位

#### スキージャンプ競技会入賞者一覧

順位	種別	種目	氏名	所属	記録	得点
2	成年女子B	ジャイアントスラローム	湯本 浩美	P&C尾瀬	52秒46	7点
	成年女子B	クロスカントリー	笠原 千裕	三栄実業	15分16秒9	7点
3	成年男子C	ジャイアントスラローム	土井 俊幸	たんばらZAP	46秒92	6点
	成年女子A	ジャイアントスラローム	澤部 彩	日本体育大4年	1分09秒81	6点
5	成年男子B	コンバインド	薄井 智行	Team Uusi	ジャンプ 1位 クロカン 9位	4点
8	成年男子A	クロスカントリー	飯塚 剛	ヒカリス・E	26分52秒1	1点

男女競技得点合計 31点 女子競技得点合計 20点  
参加得点 10点 参加得点 10点  
男女総合得点 41点 女子総合得点 30点  
男女総合成績 11位 女子総合成績 6位

## 第70回国民体育大会冬季大会のテーマ等が決定しました!!

にせんじゅうご ふゆ  
◇テーマ (大会の愛称) **2015ぐんま冬国体**  
(前橋市・堂代千絵さんの作品)

◇スローガン (大会の標語) **きらめいて雪と氷の風となれ**  
(秋田県・畠山治夫さんの作品)

◇シンボルマーク (大会を象徴するマーク)  
(神奈川県・富岡彌一さんの作品)

◇大会公式ポスター  
(前橋市・山田晴子さんの原画作品を基に作成)

これらは大会の成功に向けて、今後様々な媒体で使用されることとなります。



シンボルマーク



大会公式ポスター

# 各賞584名が受賞

## 平成25年群馬県スポーツ協会長賞表彰式

2月15日（土）の群馬県スポーツ協会長賞表彰式は、過去の記録に無いほどの大雪に見舞われ、3月21日（金祝）に変更して県総合スポーツ

センターぐんま武道館で行われた。永年にわたり本県のスポーツ振興に貢献された方々や平成25年に活躍した監督、選手584名が表彰された。



▲特別功労者賞を受賞する鈴木武文氏

▼功労者賞を受賞した方々



▲最優秀指導者賞を受賞する後藤信彦氏



▲最優秀選手賞を受賞する栗原菜摘選手



▲スポーツ功労者賞を受賞する大谷創氏

- 特別功労者賞 1名
- スポーツ功労者賞 50名
- 最優秀指導者賞 16名
- 最優秀選手賞 92名

上記受賞者のほか、優秀選手賞288名、ジュニアスポーツ奨励賞137名については群馬県スポーツ協会ホームページ (<http://www.gunma-sports.or.jp/>) に掲載しております。

### 特別功労者賞

氏名	推薦団体名
鈴木 武文	県スポーツ協会

### スポーツ功労者賞

氏名	推薦団体名	氏名	推薦団体名	氏名	推薦団体名
野田 伸	県スポーツ協会	小林 洋	県バスケットボール協会	大谷 創	一般財団法人伊勢崎市体育協会
飯塚 ツヤ子	県スポーツ協会	久保田 進也	県レスリング協会	佐藤 泰久	太田市体育協会
岩井 賢太郎	県スポーツ協会	柳澤 天津雄	県ウエイトリフティング協会	田中 檀	特定非営利活動法人沼田市体育協会
吉澤 博通	県スポーツ協会	柴田 耕	県ソフトテニス連盟	江田 健司	館林市体育協会
原 時夫	県スポーツ協会	関山 満	県卓球協会	津久井 彦一	渋川市体育協会
鈴木 正彦	県スポーツ協会	樋口 半司	県野球連盟	野村 武	藤岡市体育協会
関 俊夫	県スポーツ協会	松本 長光	県馬術連盟	勅使河原もと枝	富岡市体育協会
林 清	県スポーツ協会	市川 正人	県柔道連盟	中村 寛行	安中市体育協会
鈴木 孝宏	県スポーツ協会	結城 利一	県ソフトボール協会	清野 敏治	みどり市体育協会
菅谷 宏	県スケート連盟	福田 敏夫	県剣道連盟	井野口 博人	甘梁郡体育協会
中野 敏明	県スキー連盟	原田 惣司	県山岳連盟	谷川 猛	吾妻郡体育協会
吉野 宏	一般財団法人群馬陸上競技協会	坂本 喜平	県空手道連盟	今井 美子	県健康スポーツ指導者協議会
須藤 文治	県水泳連盟	登坂 明彦	県ボウリング連盟	大澤 茂	県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
中澤 道雄	県テニス協会	高橋 公一	県少林寺拳法連盟	古見 謙一郎	県レクリエーション協会
小淵 仁三郎	県ボクシング連盟	牛込 益次	前橋市体育協会	島田 富士男	県レクリエーション協会
渡辺 捷紀	県バレーボール協会	原田 和美	高崎市体育協会	齋藤 求	県レクリエーション協会
西本 浩子	県体操協会	中島 英次郎	桐生市体育協会		

### 最優秀指導者賞

競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名
スケート	入澤 孝一	高崎健康福祉大学	陸上	加藤 雅史	前橋市立富士見中学校	体操	後藤 信彦	群馬ジュニアスポーツクラブ
〃	本間 章	県立婦恋高等学校	〃	高木 雅一	常盤高等学校	ソフトボール	宇津木 麗華	ルネサスエレクトロニクス株式会社高崎事業所
スキー	小林 洋幸	県立婦恋高等学校	水泳	青木 和子	コナミスポーツクラブ高崎	カヌー	平山 祐	県立館林商工高等学校
〃	根岸 一之	松井造花店	テニス	萬年 喜明	高崎テニスクラブ	少林寺拳法	樋口 雅人	群馬北毛道院
陸上	中村 信勝	新島学園高等学校	ボート	金田 俊介	県立館林女子高等学校			
〃	安達 友信	前橋育英高等学校	体操	島田 利夫	県立高崎工業高等学校			

## 最優秀選手賞

競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名	競技名	氏名	所属名
スケート	土屋 良輔	専修大学	ボート	中溝 朝善	日本大学	ソフトボール	内藤 実穂	ルネサスエレクトロニクス株式会社高崎事業所
〃	樋 沙織	日本電産サンキョー株式会社	〃	唐鎌 希	三菱商事株式会社	〃	楢寄 伶奈	〃
〃	黒岩 美生	日本体育大学	〃	庄條 雅人	中央大学	〃	黒川 春華	〃
〃	宮澤 里沙	高崎健康福祉大学	〃	栗原 菜摘	県立館林女子高等学校	〃	関 友希央	〃
〃	小原 悠里	〃	〃	瀧本日向子	〃	〃	岩淵 有美	〃
〃	阿部 友香	〃	体操	島田 貴也	県立高崎工業高等学校	〃	中野 久美	〃
〃	関口 莉菜	〃	〃	関口 未来	県立高崎東高等学校	〃	山本 優	〃
〃	永田 希絵	〃	レスリング	松本 篤史	総合警備保障株式会社	〃	森 さやか	〃
〃	長屋 千夏	〃	〃	吉井 瑞江	至学館大学	〃	禮谷 舞乃	〃
スキー	宮崎 翔	中央大学	〃	鈴木 紅夏	東洋大学	〃	小野沙也加	〃
〃	石島 瑠子	県立尾瀬高等学校	〃	増山 汐音	千代田町立千代田中学校	〃	大工谷真波	〃
陸上	菅井 洋平	ミズノ株式会社	フェンシング	千田 健太	NEXUS株式会社	〃	相馬 満利	〃
〃	野口 裕史	群馬総合ガードシステム株式会社	〃	見延 和靖	〃	〃	植木 千春	〃
〃	大木 彩夏	新島学園高等学校	〃	平野 良樹	〃	〃	小松 美樹	〃
〃	高木 亮	前橋育英高等学校	〃	伊藤 心	〃	〃	河野 美里	太陽誘電株式会社
〃	畑瀬 聡	群馬総合ガードシステム株式会社	〃	徳南 聖太	〃	〃	青木 千春	〃
〃	樺沢和佳奈	前橋市立富士見中学校	〃	宮山 亮	〃	〃	遠山 佑奈	〃
〃	金子 美聡	〃	〃	新井 弘太	〃	〃	尾崎 望良	〃
〃	伊井 笑歩	〃	〃	西岡 詩穂	〃	カヌー	柿崎 史穂	群馬県カヌー協会
〃	田邊比奈乃	〃	〃	草野 広美	〃	〃	栗原 寛樹	日本体育大学
〃	林 英麻	〃	〃	和田 尚子	〃	〃	大阪 拓司	県立館林商工高等学校
〃	田村 寧月	〃	〃	竹田 悠里	〃	〃	山崎 侑馬	〃
〃	田中 美帆	〃	〃	廣瀬恵理加	〃	〃	藤倉 惇	〃
〃	林 泉涼	〃	〃	青木 千佳	〃	〃	石井 真司	〃
〃	岡本 春美	常盤高等学校	ソフトボール	照井 賢吾	高崎市役所	アーチェリー	深澤 菜見	明治大学
水泳	貴田 裕美	ALSOK群馬	〃	上野由岐子	ルネサスエレクトロニクス株式会社高崎事業所	〃	林 享美	公益財団法人群馬県教育文化事業団
〃	内田 美希	東洋大学	〃	峰 幸代	〃	少林寺拳法	樋口由衣子	渋川市立金島中学校
〃	志賀 光明	日本体育大学	〃	大久保美紗	〃	〃	樋口 麻緒	日本女子体育大学
〃	廣江隼斗志	〃	〃	市口 侑美	〃	トライアスロン	酒井 美貴	順天堂大学
テニス	清水 綾乃	高崎市立倉賀野中学校	〃	中野 花菜	〃	武術太極拳	田村 千鶴	北関東武術連盟
ボート	松島 大輔	日本大学	〃	我妻 悠香	〃			

## 「ぐんまスーパーキッズプロジェクト2013」

## キッズプラン全体研修会

キッズのメンバーが選考されていることの自覚を高め、メンバー相互の連帯感を深めることを目的に全体研修会を開催しました。概要は次のとおりです。

**期 日** 平成25年12月14日（土）

**会 場** 群馬県総合スポーツセンター ぐんまアリーナ

**内 容** 1部 実技 「コーディネーショントレーニングを体験してみよう」

講師：群馬県スポーツ協会選手強化委員会委員  
群馬大学教育学部 上條 隆教授

2部 パネルディスカッション

テーマ 「スーパーキッズプロジェクトの課題と今後の活動について」

コーディネーター 上條 隆選手強化委員会委員

パネリスト 実施4競技団体運営委員（スキー、陸上、水泳、ソフトボール）

参加者 キッズ62人（スキー13人・水泳8人・陸上19人・ソフトボール22人）

1部はキッズのメンバー62人が参加してコーディネーショントレーニングを体験しました。講師

には、群馬大学教育学部上條隆教授を中心に県スキー連盟桑原コーチ、住谷コーチ、陸上競技の木島



コーチが班の中心となってトランポリン、バランスボール、ラダーの実技を体験しました。

2部は、スーパーキッズプロジェクトの課題や今後の活動について、この事業に携わる運営委員を中心にパネルディスカッションを行いました。

普段、運営委員が一同に会する機会が少ないため、積極的な意見交換がなされ、有意義な情報交換の場となりました。



## 群馬県スポーツ少年団創設50周年記念式典

群馬県スポーツ少年団創設50周年記念式典が、平成26年3月9日（日）午後2時から、前橋テルサで盛大に開催された。

記念講演では、350名のスポーツ関係者のなか「スポーツをつうじた地域づくりと人材育成」の演題で、ソチオリンピック日本代表選手団団長を務め、日本スケート連盟会長、日本自転車競技連盟会長の橋本聖子氏（参議院議員）を



講師に招き開催された。講演では、橋本先生の体験を元に、オリンピック代表選手のマナーの話題も取り入れ、少年時代からの夢の実現に向けて努力を継続することから、スポーツでしか味わえない特別な感動も得られる。また、競技成績だけではなく、少年期からお世話になった施設や道具を大切に感謝の気持ちを持って使用すること。今までお世話になった指導者、関係者の協力に感謝の気持ちを持ちづけることが人を育てていくうえで大切であると講演されました。

記念式典では150名の関係者が出席し、次第に沿って群馬県ス



ポーツ少年団創設50周年記念特別功労者10名と、平成25年度日本スポーツ少年団から3市町村4名の指導者が表彰、前本部長の鈴木武文様に感謝状の贈呈が行われた。平成25年度群馬県スポーツ少年団から指導者52名、28優良単位団が表彰され式典が厳かに開催された。

レセプションでは、来賓・指導者・関係団体から60名の方が参加し交流を深めた。

## 平成25年度群馬県スポーツ少年団各種交流大会

### 秋季交流大会

#### 第17回低学年軟式野球交流大会

平成25年10月5日（土）、12日（土）

前橋市北部運動場・前橋市宮城総合運動場・藤岡市烏川

緑地スポーツ広場

参加チーム 70チーム 782名

#### 第28回ソフトテニス交流大会

平成25年10月12日（土）

群馬県総合スポーツセンター

テニスコート

参加人数 274名

▶ソフトテニス



◀スピードスケート



### 冬季交流大会

#### 第34回スピードスケート交流大会

平成26年1月11日（土）

群馬県総合スポーツセンター 伊香保リンク

参加人数 123名

#### 第34回フィギュアスケート交流大会

平成26年2月9日（日）

群馬県総合スポーツセンター アイスアリーナ

参加人数 41名

#### 第43回スキー交流大会

アルペン 平成26年3月1日（土）、2日（日）

クロカン

ジャンプ 平成26年3月9日（日）

参加人数 227名

## 第8回群馬県スポーツ少年団フェスティバル



第8回群馬県スポーツ少年団フェスティバルが平成26年3月16日（日）ALSOKぐんまアリーナにて開催され、県内各単位団から競技に関係なく190名のスポーツ少年団員が集まり、盛大に開催されました。

今年度で8回を数えるフェスティバルは、県スポーツ少年団リーダー会が中心となり、数多くのゲームを通して団員相互の交流を深めました。



# 群馬県総合型地域 スポーツクラブ

## 地域の皆さん応援してください

スポーツ振興くじ助成事業創設支援事業を受け、設立に向け準備していた2クラブが設立総会を開催しました。

### 総 合型クラブがーまるちよば大胡(前橋市)

子どもたちの心身ともに健康な体力づくり、礼儀正しい子どもたちを育て、「家族で楽しめる」をモットーに活動するとともに、地域の高齢者の方にも気軽に参加して喜んでもらえるクラブづくりを目指しています。

\* 活動場所：前橋市立大胡東小学校・体育館・大胡地区農村環境改善センター  
・体操・エアロビクス・健康教室・ボール遊び

問い合わせ先：電話：090-9000-7395 担当：石原



### ぬ またスポーツクラブ(沼田市)

誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりを推進し、「スポーツが“こころ”と“からだ”と“暮らし”に潤いを与える」をモットーに、“ひと”と“ひと”、“ひと”と“地域”をスポーツで繋いでいきたいと考えています。子どもから年配の方まで誰もが気軽に参加でき、楽しめるクラブづくりを目指しています。

\* 活動場所：沼田北・利南東小学校  
・サッカー教室・ヨガ・コーディネーション



問い合わせ先：電話：090-5205-9081 担当：鈴木

## 平成25年度群馬県総合型クラブ連絡協議会加入クラブの紹介

市町村	クラブ名	電話	担当者
前橋市	NPO法人ザスパスポーツクラブ	027-289-5222	植木
高崎市	一般社団法人ホワイトスターズスポーツクラブ	027-333-4250	石川
高崎市	一般社団法人Fohlenスポーツアカデミー	090-4847-6496	二宮
川場村	川場村スポーツクラブ	0278-52-3458	須田・金子

### 第1回

## 中・高一貫 強化対策検討会議

- 主催 公益財団法人群馬県スポーツ協会
- 期日 平成26年3月18日(火)
- 会場 群馬県総合スポーツセンター 第1研修室ほか
- 参加者 68名

平成26年3月18日(火)、群馬県総合スポーツセンターにて、第1回中・高一貫強化対策検討会議が開催されました。

本会議は、全国大会や国体、並びに世界大会で活躍する本県選手の育成にあたり、長期展望に立った選手

▶バレーボール専門部の取り組みを発表する菊地氏



の育成を図るため、中体連・高体連の運動部活動指導者間の連携を密にし、中・高一貫した強化システムを構築することを目的としています。

初めての開催となった今回の会議には、国体正式種目で群馬県中学校体育連盟・群馬県高等学校体育連盟に競技部がある、17競技部の委員長・強化担当者等68名が参加しました。

全体会では群馬県高等学校体育連盟バレーボール専門部強化委員長・菊地俊哉氏が、事例発表としてバレーボール専門部で行った取り組

みを紹介しました。長年、国体関東ブロック予選が突破できなかったバレーボール少年男子チームについて、選手の選考方法や強化方法を見直し、選手への国体に対する意識づけや、中・高の指導者間の連携を強めたことが、ここ4年で3度の突破につながったと発表しました。

各競技ごとの分科会では、中・高の連携にむけて現在の状況や課題、また次年度に向け合宿・練習会・会議などを合同で行うことについて意見交換をしました。



◀連携に向け、意見交換をする参加者

# 第2回スポーツ指導者研修会

- 主催 公益財団法人日本体育協会、公益財団法人群馬県スポーツ協会
- 後援 群馬県
- 特別協賛 大塚製薬株式会社 情報提供「水分補給について」
- 期日 平成25年11月16日(土)
- 会場 群馬県総合スポーツセンター 第1研修室
- 参加者 151名

県内の日本体育協会公認スポーツ指導者の資質向上と指導者間のネットワークづくりなど、相互の交流を目的として第2回指導者研修会が開催された。

## 講演Ⅰ 「現場における救急処置について」

○講師：日本赤十字社救急法指導員  
天沼佐久男先生

「けがや病気によっては、直ちに手当を行わなければ生命にかかわることが少なくありません。とっさの時に家族や周りにいる人が迅速かつ



▲心肺蘇生法について説明する天沼先生

適切に手当を行うことが、救命率の向上やその後の社会復帰に大きく影響を与える。」として、一次救命処置を基本に説明され、AEDを用いた心肺蘇生法について実践を踏まえながらの講義であった。

## 講演Ⅱ 「スポーツ界の暴力行為根絶について」

○講師：清水龍一コーチングカレッジ株式会社  
主任コーチ 田中 守先生

スポーツは楽しいもの、すばらしいものであることを理解させ、選手をやる気にさせることがコーチングの最大の目的であり、暴力根絶に繋がると説明され、コーチングには一方的な指示命令である話し上手よ



▲田中先生の話術に引き込まれ楽しく講義を受ける参加者

り、選手とコミュニケーションが上手に摂れる聞き上手な指導が大切と講演された。



▲コーチングを通して暴力行為根絶について説明する田中先生

受講者は自分の指導スタイルに置き換えながらコーチングや暴力根絶についての講義に聞き入っていた。

# 第2回スポーツセミナー

- 期日 平成26年3月1・2日(土・日)
- 会場 みなかみ町去来荘
- 参加者 128名
- 講師 フィットネスGARAGE岡本英司先生

平成25年度第2回スポーツセミナーは3月1日・2日、みなかみ町の去来荘で各加盟競技団体、郡市体育協会、学校体育団体等の関係者128名が参加して、開催された。

今年度は「スポーツ指導者の必要なスキル」をメインテーマとして開催した。

講師は米国カリフォルニア州に在住し、フィットネスGARAGEを主



▲開会式であいさつする海野俊彦選手強化委員長

宰する岡本英司氏を講師に迎え、「世界で勝ち抜くために」と題して講演を行った。講師はアテネ五輪マラソンメダリストのリディア・シモン選手を初めとして優秀な選手を数多く指導しサポートしてきた。

講義Ⅰでは、米国と日本とのスポーツに対する考え方の違いを挙げ、練習量や練習方法、先輩後輩という人間関係などに触れ、選手が自主的



▲講義Ⅰ 岡本先生

▶講義Ⅱ 実技指導を行う岡本先生



に自己管理することが大切と説明された。ウォーミングアップでも個人差があり、種々なパターンで自分で組み立てることが大切である。また、指導する注意点としては「上から目線で話をしない」「笑顔を作る」「下からしゃべる」「楽しくしっかりと話す」など競技を楽しむことが重要なポイントであると講演された。

講義Ⅱでは、実技を中心に、自分の体を再認識させる重心移動の練習や1つの動作で複数の筋肉を鍛えるトレーニング法、また、身近な物を活用したトレーニング用具の工夫、チューブやキネシオテープを使用した捻挫の対処法など具体例を挙げて講演された。現場で指導する参加者にとっては、大変有意義な研修会であった。

# ソチ冬季五輪群馬県関係選手紹介



坂爪 亮介



津田健太郎



高尾 千穂



佐藤真太郎

2014年2月6日(木)から23日(日)17日間の日程でソチ冬季五輪(ロシア)が開催され、本県関係者4選手が出場し活躍を見せた。

No	氏名	所属	競技名	出場種目	最終結果
1	坂爪 亮介	株式会社タカショー	スケート・ショートトラック	男子1000m 男子1500m	予選敗退 予選敗退
2	津田健太郎	尾瀬スノースポーツクラブ	スキー	男子ハーフパイプ	22位 予選敗退
3	高尾 千穂	尾瀬スノースポーツクラブ	スキー	女子スロースタイル	22位 予選敗退
4	佐藤真太郎	大東文化大学教員	ボブスレー	男子4人乗り	26位 3回戦敗退

## 第51回

# 全国中学校スキー大会



「胸に刻んだ熱き思い 集え 白銀の精鋭たち」のスローガンのもと、全中スキー大会(アルペン競技・クロスカントリー競技)が片品村で開催されました。800名の選手がスノーパーク尾瀬戸倉と新設された尾瀬ほたか高原スポーツパーク・クロスカントリーコース(武尊牧場スキー場)に集い中学生日本一を競いました。全国の強豪たちに負けじと本県選手も地元の熱い声援を受け、高橋莉沙選手が女子回転で2位、関輝選手が男子回転で5位、千明龍之佑選手がクロカンクラシカルで8位、クロカン男女リレーが7位に入賞するなど大活躍しました。また、ジャンプコンバインド(長野県野沢温泉村)でも小林朔太郎選手が9位に入賞するなど、県スキー連盟と連携した強化が実を結びました。最後になりましたが、開催にあたりご尽力いた

女子回転 思い切りのいい滑りで2位となった高橋



男子回転 県勢男子最高の5位に入った関

だいた関係者の皆様にお礼申し上げます。  
(群馬県中学校体育連盟)

理事長 田島 康匡)

## 第51回全国中学校スキー大会入賞者一覧

アルペン男子回転	第5位	関 輝(草津中3年)
女子回転	第2位	高橋 莉沙(高松中3年)
男子大回転	第8位	関 輝(草津中3年)
女子大回転	第6位	高橋 莉沙(高松中3年)
クロスカントリー男子クラシカル	第8位	千明龍之佑(片品中2年)
男子リレー	第7位	芝崎文哉・千明龍之佑・星野誉貴・千川桐摩
女子リレー	第7位	駒井野乃・南雲由香里・安藤未羽・笹川美由
ジャンプコンバインド	第9位	小林朔太郎(草津中1年)

# 平成25年度 国体選手競技力向上支援事業

## 趣旨

本県スポーツ選手がオリンピックや国民体育大会等の各種大会で好成績を取ることが、多くの県民に夢と感動を与えるとともに、元気で活力に満ちた社会の形成に、大きな役割を果たすと考えます。そこで、平成27年度に本県で開催される「第70回国民体育大会冬季大会」において活躍が期待できる現役トップアスリートを支援するため、本事業を実施します。

## 寄付金をいただいた企業・団体（順不同・敬称略）

- |              |                |                |
|--------------|----------------|----------------|
| 株式会社足利銀行高崎支店 | 群栄化学工業株式会社     | 株式会社群馬銀行       |
| 公益社団法人群馬県医師会 | 一般社団法人群馬県歯科医師会 | 群馬トヨタ自動車株式会社   |
| 株式会社小島鐵工所    | 児玉企業株式会社       | サンデン株式会社       |
| 株式会社サンワ      | GNホールディングス株式会社 | 株式会社上毛新聞社      |
| 株式会社セキチュー    | 高崎信用金庫         | NEXUS株式会社      |
| 医療法人博仁会第一病院  | 富士重工業株式会社群馬製作所 | 藤田エンジニアリング株式会社 |
| 株式会社ミツバ      | 八木工業株式会社       | 横田 英一          |
| 株式会社横浜銀行高崎支店 |                | 【順不同・敬称略】      |

## 賛助会員

### 【法人・団体】

- 群馬県ライフル射撃協会
- 群馬県スキー連盟
- 高崎弁当株式会社
- 株式会社岸土木
- 高野外科医院
- 群馬県テニス協会
- 群馬県柔道連盟
- 東朋産業株式会社
- 株式会社上毛新聞社
- 医療法人山崎外科医院
- 群馬県ボクシング連盟
- TRC乗馬クラブ高崎

- 第一病院クラブ
- 群馬県弓道連盟
- 群馬県銃剣道連盟
- 一般社団法人群馬県サッカー協会
- 株式会社 小淵
- 鶴川興業 株式会社
- 南波建設株式会社
- 信越化学工業株式会社群馬事業所
- 立見建設株式会社
- 大竹外科胃腸科
- 瑞穂建設株式会社

- 有限会社 丸清
  - 株式会社 ミツバ
  - 群馬県山岳連盟
  - サンデン株式会社
  - 群馬県スポーツチャンバラ協会
  - 株式会社 吉田鉄工所
  - 技研測量設計株式会社
  - 一般財団法人伊勢崎市体育協会
  - 株式会社両毛資源開発
  - 一般財団法人群馬陸上競技協会
  - 株式会社総合電子計算センター
- 【順不同、敬称略】

### 【個人】

- |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 新木 敬司 | 高野 貞男 | 齊藤 三郎 | 真下 清  | 關根 勇夫 | 高橋 良枝 | 南波久美子 |
| 佐藤 栄一 | 岡崎 紀夫 | 山川 巖  | 野口 英世 | 澁澤 英男 | 中村 博敏 | 遠藤 伸治 |
| 清水 寿彦 | 正田 喜久 | 角田 隆  | 稲葉 龍三 | 矢澤 敏彦 | 星野 陽司 | 齋藤 勝彦 |
| 石岡 豪一 | 小林 馨  | 新木 恵一 | 栗原 圭一 | 長岡 則夫 | 木村 深雪 | 藤井千鈴子 |
| 松井 秀明 | 狩野 透  | 高橋 正男 | 剣持 昇一 | 栗原 房子 | 板橋 正六 | 秋本 幸司 |
| 北村 正人 | 青木 孝  | 池田 茂貞 | 井筒 卓  | 大場 泰子 | 大野 界斗 | 岡田 正志 |
| 金田 広樹 | 霧林 智子 | 笛木 元之 | 松本 尚武 | 小倉 洋子 |       |       |
- 【順不同、敬称略】

ぐんまのスポーツ振興に温かいご支援ありがとうございました

## スポーツ安全保険

①加入区分・掛金・補償額 ②団体活動を行う5名以上の方々にご加入ください。加入区分は加入者ごとにご選択ください。

加入対象者	補償対象となる団体活動	加入区分	年間掛金 (1人あたり)	傷害保険金額				賠償責任保険 支払限度額 (各事故別)	突然死葬儀費用保険 支払限度額
				死亡	後遺障害 (等級)	入院 (日額)	通院 (日額)		
子ども 中学生以下 特別支援学校 高等部の 生徒を含む。	スポーツ活動 文化・ボランティア・地域活動	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1億円 身体・財物賠償 合算1事故500万円 ただし、身体賠償は1人500万円 ※自動車事故による賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となります。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬儀費用 180万円
	上記団体活動に加え、個人活動も対象 (A1区分の特典：個人活動・個人練習なども補償の対象となります)	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円		
大人 高校生以上 65歳以上 の方も加入 できます。	文化・ボランティア・地域活動、団体員の送迎、応援、準備、片付け ※スポーツ活動を行う場合は対象となりません。	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	身体・財物賠償 合算1事故5億円 ただし、身体賠償は1億円 ※自動車事故による賠償責任 を負った場合は、補償の対象 となります。	突然死 (急性心不全 脳内出血など) 葬儀費用 180万円
	スポーツ活動 スポーツ活動の指導・審判	C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円		
	子どもへのスポーツ活動の指導・審判 ※区分変更も加入可	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円		
	スポーツ活動 ※C区分でも加入可 ※スポーツ活動を行わない場合はA2区分	B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円		
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円		

※同一団体で1口しか加入できません。中途加入する場合、中途退会する場合も年間掛金を適用します。加入後の加入者の入れ替え、加入区分の変更はできません。(※危険度の高いスポーツ活動はD区分以外では補償されません。)

公益財団法人 スポーツ安全協会 群馬県支部  
 〒371-0047 前橋市関根町800 TEL027-237-0832 (群馬県総合スポーツセンター本館内)  
 電話受付時間：午前9時～12時、午後1時～午後5時15分(日、月、祭日を除く、月曜日の祭日の場合は、翌日から翌日となります)。

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。 ●資料請求は、インターネットより受け付けております。  
<http://www.sportsanzen.org>

(引受幹事保険会社)  
 東京海上日動火災保険株式会社(担当課)公務第2部公務第1課  
 TEL: 03-3515-4133(平日9:00～17:00)  
 (共同引受幹事保険会社(平成26年4月予定))  
 あいおいニッセイ東和 共栄火災 横濱フタバ 大同火災 東京海上日動  
 日新火災 日本興亜火災 富士火災 三井住友海上  
 平成25年12月作成 0792-1304-B13259-201312  
 1701-1304-B13247-201312